

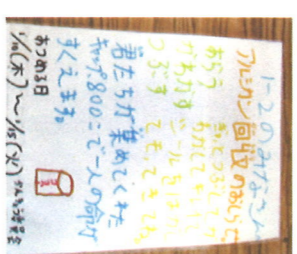
みやエコ子通信では、環境にやさしい活動に積極的に取り組んでいる学校を紹介しています。今回は、石井小学校と泉が丘中学校の取組を掲載させていただきました。

石井小学校

環境調査



5年生の児童が地球温暖化や異常気象などの環境問題について調べ、班ごとにまとめました。クラス内でアンケート調査を行う等、児童一人ひとりの視点から自分たちに何ができるかを考えることで、環境への意識啓発につながりました。



空き缶のリサイクル活動

年間を通して、校内で空き缶の回収を行いました。委員会と呼びかけのポスターを作成するなど、工夫した活動で児童に集めることの目的を理解してもらい、リサイクルの意識が向上しました。



米づくり体験

田植えから稲刈りまで、自分たちが米作りに携わり、出ま上がった米を食するまでの一連の流れを経験することにより、農家の人の大変さや食料のありがたみを実感することが出来ました。

泉が丘中学校

地域の清掃美化活動

越戸川せせらぎ通り、駅前公園



近隣の小学生や保護者と共に清掃を行うこれらの2つの活動は、今年で21年目を迎える泉が丘地域学校の伝統行事となっています。共同作業を通して、人との心の触れ合いを感じてもらうことや、公共の場が地域の人の協力により常に綺麗に整備されていることを学び、公共物を大切に扱う気持ちが育まれています。



地域の方と連携した校内の花苗植え

花屋の方がボランティアで学校へ来て下さり、花苗の植え方を教えてもらいながら、校庭の花壇を綺麗に整備しました。地域の方との活動を通して生徒の校内環境の美化意識の啓発につながりました。



実践しよう！「もったいない残しま10！」運動

宇都宮市の家庭から出る生ごみのうち約7割が、賞味・消費期限切れなどによつて、開けられないまま捨てられてしまった「もったいない生ごみ」です。本市では、捨てられてしまう食品や食材を減らすため「もったいない残しま10！」運動を進めています。

料理の10割食べ切り
食材や料理を作ってくれた人に感謝の気持ちをもつて、好き嫌いをしないで残さず食べよう。



毎月10日は「残しま10！」の日！
10日は冷蔵庫をチエツクして、余っている食材を上手に使い切ろう。

